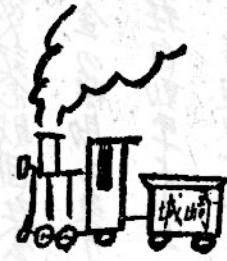




こぼれに新しい感動や体験  
これこそ、ありまえの生  
活、を自指した才一歩の放  
た、たと思えます。



# ひまり会と私

大下 治市郎

園地保健所で行うグルー  
スワークを紹介します  
八木保徳所(園地保健所の  
前身)時代に、ひまり  
と名前前にしました。当  
時は、是恒若子先生に習字  
を習ったり、及細工をした  
りして通しました。その時  
分業られる人だけで内職を  
始めたりしました。

昭和五十七年七月園地保健

所(現在地)に移り、近く  
に行、たので故才上さんと  
自分とよく遊びに行きまし  
た。そ水からは恒先生から  
高木先生に代って、料理教  
室をしたり、午芸をしたり  
しておりました。杉原先生  
にほ、てから、ホーリング  
料理教室とピンポンなどを  
毎週水曜日にしています。か  
人が来付くて困って居りま  
す。ビデオ観覧の後、感  
想を話しあ、たりしていま  
す。終、たら食堂でお飯を  
食べます。又帰りには、喫  
茶店に行き、お茶をつかひま  
すが、大変楽しいものです。  
もう少し人が集、たら好い  
と思えます。



## 過去を振 りかえろ

五二(五)

私が発病したのは20代半  
ばのことでした。それまで  
はごく普通の暮らしをして  
いました。発病して私の人  
生は一変しました。精神障  
害者に対する根深い偏見と  
差別の中で、何とか周囲の  
人達に救済される事をかく  
そつ、そして慢性的の様に  
ふるまわつて必死でした。  
私は、かううじて入院けし  
なかつた。たので同じ障害者科  
の人を知らずに、一人で悩  
んでいました。今から三年  
程前に、保健所のケースワ  
ーカーを紹介され、グルー  
スワークに付くようになり、

それからしばらくして園地  
共同作業所に入所しました。  
私はいたすうかくしていた  
振元の松ややまを、わか  
ら合えろ仲間ができて、と  
てもうれしく思いました。  
それまで人と会う時は、11  
7も緊張して、いまは、た、  
同じ様な障害者が、こんなに  
沢山のいるのを知り、又一緒  
に作業をして楽しい毎日で  
した。

しかし、作業所の工賃は、  
一番多い人でも月に六千円  
か七千円です。交通費にも  
はらな人が多、のです。  
通所者は足りな半分を障害  
者年金か家族の援助又は、  
生活保護などで補、ていま  
すが、ギリギリです。生活  
も、もっと豊かほ生活を  
とじて、より立派な施設を  
と希望します。と、ころは精  
神障害者に対する福祉行政  
はずいぶんたらくしてくれ  
ます。  
先日大阪で、精神障害者の  
大会へ行、た時、初釜山の  
人が行政を動かす為には  
かくしては、黙目だした  
りう意見を述べられました。  
又、精神障害者の施設であ



ドキドキしたり

汗かいたり

A.H

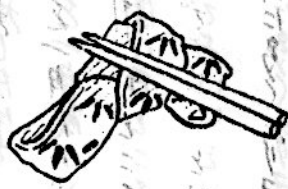
私は、夜にお茶をわかし  
ジュースのビンに二本入れ  
て、半割のふかあひミョウ  
コに行つた。

そして、売る言葉と作業所  
で紙にかいたのをあんさし  
て、おぼえていたが本番に  
はろとあが、てしまして  
覚えた言葉がはくるところ  
、てしまつた。

そして、アールに果された  
お香さんに一生懸命に呼ん  
だけつた。買わゆるお香  
さん、果されて色々説明  
をした。そして買わゆる事  
に帰つて私は、俗めて売つ  
たので年や身体がふるえた。  
あつてついたら、杉山先生

がうそつあつてはく  
も、お香さん、逃げた  
はりから、ゆつくりと  
て、ねいにしたらいいと  
言われました。

うつと並つて売つてい  
ると足がいたくはつて、  
たろくはつた。そして、  
少し休けいをしてお茶を  
のんだ。今日は、大夏よ  
い天であつた。服  
が蒸れらるいほじぬれ  
ていた。



くらんでいた

I.O

八月四日に、宇治へ着置  
まじスタンドグラスを売リ  
に行つた。道中は二時間位  
かかつた。真夏の道中は、



うごく暑かつた。宇治の太  
陽ヶ丘公園は非常に広く大  
きなものだと思つた。宇治  
に着いて、一時間位食事  
して、そしてバガの売場  
へ行つた。

暑が余り来ず、来ても少し  
見て廻るだけで、買つ人も  
余りなく、二時半頃から  
し売れだして来た。その時

の二とだが、杉山先生が言  
うには、腕を組んでまわり  
まの名は、くらんでいたし  
と言つておられたが、その  
時、僕が言葉するには、暑  
おきといらう名は、絶対に  
買つたのだ。と思つてみて  
いたのだ。杉山先生は、三  
言われたのではなかりかと思  
う。

作業あれこれ ②

宅間製本工（八木町北広瀬）さんの作業紹介  
をします。

毎週、回覧期の仕事として、生活協同組合が各  
家庭に配布する折り込み本告を二冊の新刊タイプ  
にセットする作業と、不定期に紙木のパンフレッ  
トを筒封に入れる作業をしていきます。  
この作業として、指定の各用紙  
が求められます。一万枚を全員で一斉にやり、二  
日分の作業をします。今年で通水も出来かけた  
お香さん二人の通水が出来ましたように、ついでに、

一般書村

(H24/5/25)

- ▼ 石田 正 金一封
- ▼ 伊川 久俊 ユウニ茶
- ▼ 明田 履物店 靴サクレ
- ▼ 伊田 一郎 菓子箱
- ▼ 柳アサヒビル 名刺
- ▼ 岸田 善一郎 コーヒル
- ▼ 中野 康太郎 金一封
- ▼ 瑞穂町社協 初知町社協
- ▼ 八木町社協 金一封
- ▼ タオル地

